

2020年度数理物質科学研究科募集要項の 教員研究分野一覧の訂正について

(博士前期課程・3年制博士課程)

2020年度数理物質科学研究科募集要項の教員研究分野一覧について、一部誤りがありました。ここにお詫びして訂正いたします。

なお、公開中の Web 募集要項については訂正し、2019年7月1日に掲載しました。

【博士前期課程】

<物性・分子工学専攻>

(物質・材料工学コース)

(誤)

研究分野	教員名	研究内容
ナノ組織工学	佐々木 高義	グラフェン類似の新しい 2 次元ナノ物質の創製と、そのエレクトロニクス、環境・エネルギー分野への応用を目指した研究。具体的には独自の層状物質剥離技術を用いて酸化物を中心としたナノシートを合成するとともに、これを人工集積することで、高機能誘電体、触媒等、新奇な機能性材料を開発する。
	土谷 浩一	チタン合金、金属間化合物、形状記憶合金などの金属系構造材料、機能材料の特性発現機構解明、ならびに加工プロセス・相変態を利用した多機能化、高機能化に関する研究。

(正)

研究分野	教員名	研究内容
ナノ組織工学	佐々木 高義	グラフェン類似の新しい 2 次元ナノ物質の創製と、そのエレクトロニクス、環境・エネルギー分野への応用を目指した研究。具体的には独自の層状物質剥離技術を用いて酸化物を中心としたナノシートを合成するとともに、これを人工集積することで、高機能誘電体、触媒等、新奇な機能性材料を開発する。
	土谷 浩一	チタン合金、金属間化合物、形状記憶合金などの金属系構造材料、機能材料の特性発現機構解明、ならびに加工プロセス・相変態を利用した多機能化、高機能化に関する研究。

【博士後期課程】

<物質・材料工学専攻>

(誤)

研究分野	教員名	研究内容
ナノ材料工学	※(佐々木 高義)	新しいナノ物質であるナノシートの探索・創製と、これをナノブロックとして積み木細工的に集積化、複合化することで優れた電子的、磁氣的機能を有するナノ構造材料を合成することを旨とした研究。

※印の教員は、2022年3月31日までに定年退職予定です。早期修了プログラムを希望する者のみ受入れ可能です。

(正)

研究分野	教員名	研究内容
ナノ材料工学	* (佐々木 高義)	新しいナノ物質であるナノシートの探索・創製と、これをナノブロックとして積み木細工的に集積化、複合化することで優れた電子的、磁氣的機能を有するナノ構造材料を合成することを旨とした研究。

*印の教員は、2021年3月31日までに定年退職予定です。早期修了プログラムを希望する者のみ受入れ可能です。